

大不況の時期を迎えて

- 力をたくわえ、自分の未来は自分で切り開こう -

開倫塾

塾長 林 明夫

1. はじめに

おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。

ギリシャの経済危機、それに追従するようなヨーロッパ諸国の経済悪化などが問題になっています。そこで今日は、「大不況の時期を迎えてどのようにしたらよいか」についてお話をさせていただきます。

2. (1)世界や国の動きがどのようになっても大丈夫とまではいかないまでも、せめて自分や自分の周りの人たちの生活と安全を守るだけの能力を身に付けることが大事であると私は思います。

(2)世界の動きや国の動きは自分一人の力で変えることは困難ですが、自分の問題として、大変な状況に備えることはできると思います。

(3)では、どのように備えたらよいのでしょうか。これから就職をしようとする場合、あるいは実際に仕事に就いている場合には、仕事の能力を身に付ける以外にありません。雇われる能力(employability エンプロイアビリティ)を、自分自身で身に付ける以外にはないのです。

(4)雇われる能力とは、問題解決の能力です。雇われる能力では、顧客つまりお客様の立場に立って問題を解決することのできる能力が一番大切だと思います。これに加えて、英語の力、コンピュータを使いこなせる力、専門領域の力を確実に持つことが大事です。

(5)英語が使えること、英語によるコミュニケーションがとれることは、仕事をする上でとても大切な能力だと思います。また、コンピュータを使いこなせることも、仕事をする上でとても大切です。さらに、仕事の1つの分野・領域でよいですから、これだけは自社の誰にも負けない・これについては誰もが一目(いちもく)置いてくれるというくらいまで自分の知識・技術・情報などを研ぎ澄まさせていただきたいと思います。

(6)採用試験を受ける場合にも、英語とコンピュータ、専門領域がとても大事になります。です

から、就職したい場合は、自分の専門領域の知識や技術などを深め、コンピュータの技術を磨き、英語を得意にしていきたいと思います。

(7)採用試験に合格するためには、英検(実用英語技能検定)では準2級あるいは2級取得が、TOEIC(実務的な英語能力を試す試験)では最低でも500点ぐらいは必要になるでしょう。高校や短大、大学などを卒業して新しく仕事に就く方は最低でも500点、できれば600点あるとよいですね。就職が難しい会社に転職する方は、700点～800点ぐらいないと困ると言われています。

(8)また、最近はSPIという職業適性試験を課すところがあります。これはコンピュータを使って実施する試験で、ある一定の時間内に規定数の正解が出せないと、筆記試験や面接試験までいけないという会社も出てきました。ですから、これから新しく仕事に就く方は、3か月から半年ぐらいかけてSPI対策をすることも大事であると思います。

(9)大不況に備えるには、自分の身の回りのことは自分でできるようにすることも大事です。例えば、料理や洗濯、家の中の物の修理、掃除などの簡単なことは自分の力でやるようにすると、経費が随分と少なくなります。洗濯は自分でやると安上がりです。また、材料を買ってきて自分で調理すると、材料費と燃料費だけですむので食費が少なくてすみ、その上おいしいものが食べられます。

(10)ところで、この放送をお聴きの皆様のほとんどは、栃木県・群馬県・茨城県にお住まいになっていらっしゃると思います。これら北関東にはたくさんの田畑があります。田んぼで米を作るのは難しいでしょうが、よく勉強して訓練すれば畑で作物を作ることはできると思います。ですから、知り合いの方から土地を少し貸していただき、休日や空いている時間を使って野菜作りにも挑んでいただきたいと思います。県や市町村でも畑などを貸し出す事業をしていますので、そこで何坪かの畑を借りるのもよいでしょう。3年から5年ぐらい練習すればかなり作れるようになり、10年ぐらいコツコツと作り続ければ上手になるとお聞きしますので、ぜひ野菜の自給自足を心掛けていただければと思います。野菜作りは楽しいですし、大不況に備えることもできます。

(11)また、病気になり寝込まないようにすることも大事です。そのために、免疫力をつけたり体を鍛えたりしましょう。

(12)さらに、図書館に出掛けて、本を読んで思慮深さを身に付け、新聞を読んで世の中はこれからどうなるのかをきちんと知ることも大事です。

(13)時間のある方や志(こころざし)のある方は、NPO 活動やボランティア活動、近所の青少年育成活動など、社会のために自分を役立てられる活動に参加されることも考えていただければと思います。

(14)そして、週に1度、月に1度ぐらいはそれらの活動に精を出して社会のために尽くしていただければ、こんなによい生活はないと思います。

3. おわりに

大不況ですが、自分の力で力をたくわえた上で、自分の未来は自分で切り開く以外ありません。頑張ってください。

- 2011年6月30日記 -